

## 廃棄物に関する意識調査票

[ 市町村用 ]

○貴市町村名と担当者のお名前をご記入ください。

市町村名・担当課	
記入者氏名	

**問 1 貴市町村で廃棄物の 3 R 推進のため、現在取り組んでいる施策及び今後取り組む予定の施策はどのようなものですか。（当てはまるもの全てに○）**

減量化・資源化のための主な施策	現在実施している施策	今後実施予定の施策
1 3 R 推進に向けた住民への啓発活動・環境教育等		
<b>→「現在実施している施策」と回答した場合、具体的な実施内容、実施回数についてご回答ください。（当てはまるもの全てに○）</b>		
1-1 チラシ等の作成・配布（ ）回/年		
1-2 市町村広報誌等への、ごみに関する記事の掲載（ ）回/年		
1-3 子供を対象としたごみの減量・分別・リサイクル等に関する講座等の開催（ ）回/年		
1-4 大人を対象としたごみの減量・分別・リサイクル等に関する講座等の開催（ ）回/年		
1-5 3 R に関するイベントの開催・普及（ ）回/年		
1-6 リユース食器を使用したイベントの開催・普及（ ）回/年		
1-7 市民・市民グループ、事業者、行政の各主体が連携・協働した 3 R の促進（ ）回/年 （具体的に		
1-8 その他（具体的に		
2 生活系ごみの有料化（の拡大）		
3 家庭等での生ごみ減量、食品ロス削減に向けた「3つのきる」の普及啓発の推進		
4 段ボールコンポストや生ごみ処理機の普及		
5 プラスチックごみ排出削減等に向けた消費者へのマイバッグ持参促進、店舗への簡易包装の促進		
6 衣類回収等のリユースの推進		
7 粗大ごみの再使用・再生利用拡大に向けた普及啓発等の推進		
8 集団回収の推進		
9 スーパー等での店頭回収の推進等、民間資源回収業者等と連携した資源回収の促進		
10 資源化できる紙類の分別徹底に向けた普及啓発の推進		
11 紙類以外の資源ごみの分別徹底に向けた普及啓発の推進		
12 資源ごみの分別収集品目の拡大		
13 プラスチックごみの洗浄徹底等適正分別に向けた普及啓発の推進		
14 事業者へのごみ減量化等 3 R 推進に向けた指導		
15 事業系ごみの有料化（の拡大）		
16 事業系ごみの多量排出事業者に対する指導		
17 循環型社会ビジネス（環境配慮型商品の開発等）の拡大促進		

18	脱炭素、サーキュラーエコノミーに向けた企業との連携		
19	事業者及び市町村自身によるグリーン購入の推進		
	減量化・資源化のための主な施策	現在実施 している施策	今後実施 予定の施策
20	レンタル・リースの利活用に向けた普及啓発の推進		
21	事業系食品ロス削減に向けた「3010」運動等の普及啓発の推進		
22	紙ごみの搬入規制等、資源ごみの分別収集の徹底		
23	ごみ分別推進員等の設置		
24	ごみ・灰溶融施設の整備		
25	ごみ固形燃料化施設の整備		
26	堆肥化施設の整備		
27	生ごみバイオガス化施設の整備		
28	焼却灰のセメント原料化等による有効利用推進		
その他	(上記以外の取組があれば具体的にご記入ください。例：海洋プラスチックごみ対策等) 【取り組んでいる施策】  【今後取り組む予定の施策】		

**(問1で「2 生活系ごみの有料化(の拡大)」で「現在実施している施策」、「今後実施予定の施策」のどちらかに○を付けた市町村のみ)**

**問2 徴収した手数料をどのように使っていますか、使う予定ですか。(○は1つ)**

- 1 ごみの減量やリサイクル施策に充当する
- 2 環境施設全般に充当する
- 3 その他特定の用途に充当する(具体的に )
- 4 使途は特定せずに一般財源に充当する

**(問1で「2 生活系ごみの有料化(の拡大)」で「現在実施している施策」に○を付けた市町村のみ)**

**問3 有料化導入後の状況を選択してください。(当てはまるもの全てに○)**

- 1 ごみの減量化が進んだ
- 2 導入当初はごみの減量化が進んだが、その後導入前の状況と変わらなくなった
- 3 ごみの減量効果は見られなかった
- 4 ごみの不法投棄が増えた
- 5 住民のごみ減量に対する意識が向上した
- 6 ごみ処理に関する行政への要望が増えた
- 7 その他(具体的に )

**(問1で「3 今のところ導入の予定はない」と回答した市町村のみ)**

**問4 導入していない理由を選択してください。(○は1つ)**

- |                                   |   |
|-----------------------------------|---|
| 1 政治的な判断で導入していない                  |   |
| 2 住民の理解を得るのが難しい                   |   |
| 3 有料化導入の効果に疑問がある                  |   |
| 4 既存の処理施設を有効活用するためには一定量の廃棄物が必要である |   |
| 5 その他(具体的                         | ) |

**問5 ごみの有料化を導入・検討する際に、どのような点を重視すべきだと考えますか。(○は3つまで)**

- |                                 |                    |
|---------------------------------|--------------------|
| 1 資源ごみなど無料回収する品目数を増やす           | 2 ごみの収集サービスを向上させる  |
| 3 手数料の使い道を明らかにする                | 4 ごみの減量効果をきちんと公開する |
| 5 十分な不法投棄対策を講じる                 | 6 事業所にもごみ減量指導を強化する |
| 7 ごみを出すたびに負担を感じられる料金にする         | 8 家計への負担が少ない手数料にする |
| 9 小売店と協力して、ごみにならない販売方法や店頭回収を広める |                    |
| 10 その他(具体的に                     | )                  |

**問6 貴市町村で資源ごみとして分別収集している品目、もしくは資源化している品目を選択してください。（当てはまるもの全てに○）また、分別収集できない、もしくは資源化できない品目の理由について、該当する番号を選択してください。**

- (手順) ① 【表】に資源ごみとして分別収集している品目に○を付けてください。  
 ② 一括回収を実施している場合は、○を付けてください。  
 ③ 【表】に○が付かなかった項目について、【理由】より番号を選択し、記入してください。

【理由】（当てはまるもの全てを選択）

1	近隣に当該品目を再生利用（再生利用のため引き取る者も含む）業者が存在しない
2	再生利用業者は存在するが、市況や取扱能力等の問題があり、引取りを断られた
3	分別収集品目の増加にあたって必要となる人員や経費面の課題が解決できない
4	分別収集品目の増加にあたって住民の協力が得られない
5	市町村において資源化設備が整備されていない
6	その他（具体的に _____ ）

【表】

		①	②	②	③（複数可）		
金属類	スチール缶		一括回収実施の場合「○」	白色トレイ、容器プラ、製品プラ			
	アルミ缶						
	その他金属						
ガラス類	無色透明						
	茶色						
	その他の色						
紙類	飲料用容器（紙パック）						
	紙製容器包装						
	段ボール						
	新聞紙						
	雑誌・チラシ						
	雑紙						
プラスチック類	ペットボトル						
	白色トレイ						
	容器包装プラスチック						
	製品プラスチック						
その他	生ごみ						
	廃食用油						
	選定枝						
	電池（リチウムイオン電池除く）						
	リチウムイオン電池						
	小型家電						
	衣類						
	衣類以外の布類・繊維類						

(注) 新聞紙と雑誌・チラシというような2品目とせず、雑誌を含む新聞紙として1品目として分別している場合も、「新聞紙」及び「雑誌・チラシ」のそれぞれに○印を付してください。

**問7 上記以外に資源ごみとして分別収集している、もしくは資源化している品目をご記入ください。**

--

**問8 貴市町村では、中間処理施設を経由せず、最終処分場へ常時直接埋立しているごみがありますか。直接埋立している場合、具体的な品目を記載してください。（○は1つ）**

- 1 直接埋立しているごみがある（埋立ごみ \_\_\_\_\_）
- 2 直接埋立しているごみはない

※ 処理方法として当初から直接埋立が予定されているものの有無を御回答ください。中間処理施設の故障等により一時的に直接埋め立てしているごみは除きます。

**（問8で「1 直接埋立しているごみがある」と回答した市町村のみ）**

**問9 直接埋立している理由を記載してください。（当てはまるもの全てに○）**

- 1 不燃ごみや粗大ごみを中間処理する施設がない（処理能力が不足している）ため \_\_\_\_\_
- 2 最終処分場の容量に余裕があるため \_\_\_\_\_
- 3 処理するとダイオキシン類等の排出基準や環境基準を遵守できないため \_\_\_\_\_
- 4 住民協定により中間処理できないごみがあるため \_\_\_\_\_
- 5 特に理由はない \_\_\_\_\_
- 6 その他（具体的に \_\_\_\_\_）

**問10 直接埋立について今後どのような取組をしますか。（当てはまるもの全てに○）**

- 1 今後は、中間処理施設を整備して、直接埋立を行わない（予定である） \_\_\_\_\_
- 2 今後は、資源物を分別して、直接埋立を行わない（予定である） \_\_\_\_\_
- 3 既存の施設を利用して、できるだけ直接埋立を行わない \_\_\_\_\_
- 4 今後も継続して直接埋立を行う \_\_\_\_\_
- 5 特になし \_\_\_\_\_
- 6 その他（具体的に \_\_\_\_\_）

**（容器包装プラスチックの分別回収（白色トレイのみ分別回収を実施している市町村を含む）を実施していない市町村のみ）**

**問11 容器包装プラスチックの分別回収を実施していない理由を選択してください。（○は1つ）**

- 1 分別品目を増やすことにより住民の負担が増加することが予想されるため \_\_\_\_\_
- 2 分別品目を増やすことにより分別・保管費用、保管施設の設置等、財政負担が増加するため \_\_\_\_\_
- 3 住民の理解が得られないため \_\_\_\_\_
- 4 その他（具体的に \_\_\_\_\_）

**(製品プラスチックの分別回収(白色トレイのみ分別回収を実施している市町村を含む)を実施していない市町村のみ)**

問12 製品プラスチックの分別回収を実施していない理由を選択してください。(当てはまるもの全てに○)

- 1 製品プラスチックを分別回収することで、住民の負担が増加することが予想されるため
- 2 製品プラスチックを分別回収することで、分別・保管費用、保管施設の設置等の財政負担が増加するため
- 3 製品プラスチックを分別回収することで、再商品化費用を全額市町村が負担することとなり、財政負担が増加するため
- 4 住民の理解が得られないため
- 5 直営施設がないので民間事業者へ委託する必要があるが、製品プラスチックを選別、保管する民間施設が近隣にないため
- 6 その他(具体的に \_\_\_\_\_ )

**(製品プラスチックの分別回収(白色トレイのみ分別回収を実施している市町村を含む)を実施していない市町村のみ)**

問13 今後、製品プラスチックの分別回収を実施する予定はありますか。(○は1つ)

- 1 実施予定( \_\_\_\_\_ 年頃)
- 2 実施予定だが時期は未定
- 3 実施予定はない

**(問13で「1 実施予定」、「2 実施予定だが時期は未定」と回答した市町村のみ)**

問14 容器包装プラスチック、白色トレイとの混合回収(一括回収)を実施しますか。(○は1つ)

- 1 一括回収をする(予定)
- 2 一括回収はしない(予定)
- 3 決定していない

**(問13で「1 実施予定」、「2 実施予定だが時期は未定」と回答した市町村のみ)**

問15 収集した製品プラスチックの委託先について、該当するものを選択してください。(○は1つ)

- 1 容器包装リサイクル法の指定法人(公益財団法人日本容器包装リサイクル協会)に委託し、リサイクルを行う
- 2 貴市町村が再商品化実施者と連携して再商品化計画を作成し、国の認定を受けることで、認定再商品化計画に基づいてリサイクルを行う
- 3 決定していない
- 4 その他 \_\_\_\_\_

問16 貴市町村では、食品ロス削減推進計画を策定していますか。(○は1つ)  
(※独立計画ではなく、市町村廃棄物処理計画の一部として策定してる場合も含む。)

- 1 既に策定している
- 2 現在策定作業を進めている(策定予定時期: \_\_\_\_\_)
- 3 今後策定予定である(策定予定時期: \_\_\_\_\_)
- 4 策定する予定はない
- 5 その他(具体的に: \_\_\_\_\_)

**問17 貴市町村の廃棄物処理計画等では、廃棄物の減量化及びリサイクル率について目標を定めていますか。該当するものを選択し、詳細をご記入ください。（○は1つ）**

1 定めている

→ 目標値をご記入ください 例：生活系ごみ 2020年度 900 g/人・日→2025年度 880 g/人・日  
資源化率 2020年度 10 % → 2030年度 15 % 等

( )

2 定めていない

**問18 廃棄物の減量化及びリサイクル率に係る目標達成に向けた課題について、該当するものを選択してください。（当てはまるもの全てに○）**

1 処理施設の処理能力が不足している

2 分別徹底や資源化する品目の増加、普及啓発の強化に必要となる予算が不足している

3 分別徹底や資源化する品目の増加、普及啓発の強化に必要となる人員が不足している

4 3R推進に向けた住民の理解が不足しており、協力が得られない

5 3R推進に向けた排出事業者の理解が不足しており、協力が得られない

6 産業構造上、削減や資源化が困難な廃棄物が多量に排出される

7 廃棄物の減量が進み、リサイクル率も向上しているため、これ以上の減量、リサイクル率の向上は難しい

8 その他（具体的に )

**問19 ごみの減量、再資源化の推進に当たり、課題となっていることはありますか。（○は1つ）**

1 ある

2 ない

**（問19で「1 ある」と回答した市町村のみ）**

**問20 課題を具体的にご記載ください。**

**問21 事業系ごみに関してどのような問題がありますか。（当てはまるもの全てに○）**

1 分別がきちんとなされていない

2 家庭ごみへの混入がある

3 減量のための施策が講じにくい

4 ごみの量が増加している

5 手数料と処理単価とのギャップ

6 PR・啓発の施策が講じにくい

7 その他（具体的に )

問22 事業系ごみに関して実施している施策を選択してください。（当てはまるもの全てに○）

- 1 排出抑制のため料金を高く設定
- 2 搬入時展開検査の実施
- 3 多量排出事業者への指導
- 4 オフィス町内会等による古紙回収の促進
- 5 ごみ減量・リサイクルの優良事業者への表彰等の実施
- 6 事業者専用の情報の提供
- 7 その他（具体的に：\_\_\_\_\_）

問23 近年、自然災害（地震、水害等）に伴って発生した大量の災害廃棄物の処理について、全国的に問題となっていることから、県では、災害廃棄物処理を適正かつ円滑・迅速に進めるため、平成30年3月に「青森県災害廃棄物処理計画」を策定し、各市町村においても、それぞれの市町村における災害廃棄物処理計画を策定することとされていますが、貴市町村では当該計画を策定していますか。また、大規模災害の発生時には、市町村自体が被災する可能性があります。貴市町村では、大規模災害で市町村の施設等に損害が発生した際のBCP（事業継続計画）を作成していますか。

○ 市町村災害廃棄物処理計画について（○は1つ）

- 1 既に策定している
- 2 現在策定作業を進めている（策定予定時期：\_\_\_\_\_）
- 3 今後策定予定である（策定予定時期：\_\_\_\_\_）
- 4 策定する予定はない
- 5 その他（具体的に：\_\_\_\_\_）

○ ごみ処理に係るBCP<sup>※</sup>（事業継続計画）について（○は1つ）

- 1 既に策定している
- 2 現在策定作業を進めている（策定予定時期：\_\_\_\_\_）
- 3 今後策定予定である（策定予定時期：\_\_\_\_\_）
- 4 策定する予定はない
- 5 その他（具体的に：\_\_\_\_\_）

※ BCPとは、企業などの組織が災害等の緊急事態において、事業の早期復旧・継続を可能とするための計画です。

○ 仮置場の候補地を選定していますか（○は1つ）

- 1 決めており、住民に公開している
- 2 内部的に決めていますが、公開していない
- 3 未設定

**問24 貴市町村での、平時における災害廃棄物処理対策の課題について、該当するものを選択してください。（当てはまるもの全てに○）**

- 1 災害廃棄物処理対策に割ける人員がない
- 2 災害廃棄物処理に関する職員への教育が難しい
- 3 県内に災害廃棄物を処理できる委託事業者がない
- 4 県内で処理困難物を処理できる事業者の情報が不足している
- 5 仮置場候補地が決まらない
- 6 災害廃棄物処理対策に関する知識の不足
- 7 災害廃棄物処理対策における庁内の連絡体制が不足している
- 8 住民やボランティアとの連携体制が不足している
- 9 災害廃棄物処理対策における県内市町村でのネットワーク構築が難しい
- 10 その他（具体的に \_\_\_\_\_ ）

**問25 貴市町村又は貴市町村が加盟する一部事務組合におけるごみ焼却施設の整備予定について、該当するものを選択し、詳細をご記入ください。**

- 1 計画している
  - ① 整備予定年度（ \_\_\_\_\_ 年度）
  - ② 実施主体（該当するもの一つに○を付けてください）
    - ア 市・町・村単独で計画
    - イ 一部事務組合で計画（組合名 \_\_\_\_\_ ）
    - ウ その他（ \_\_\_\_\_ ）
  - ③ 施設規模 \_\_\_\_\_ t / \_\_\_\_\_ h × 炉
  - ④ 処理方式（該当するもの一つに○を付けてください）
    - ア 従来型焼却炉（ストーカー炉／流動床）
    - イ 従来型焼却炉（ストーカー炉／流動床）＋灰溶融
    - ウ ガス化溶融炉（流動床方式／キルン方式／シャフト炉方式／ガス回収式）
    - エ ごみ固形化燃料施設
    - オ その他（ \_\_\_\_\_ ）
    - カ 検討中
- 2 計画していない  
（理由 \_\_\_\_\_ ）





**(問 29 で「6 広域化計画に基づく広域化・集約化の検討等は進んでいない」と回答した市町村のみ)**

問31 これまで広域化・集約化が進んでいない理由として、該当するものを選択してください。(当てはまるもの全てに○)

- 1 処理施設を更新等する必要がなかったため
- 2 自らの施設の更新時期が近隣施設の更新時期と大幅にずれているため
- 3 施設更新や維持管理に要する経費を将来的にも安定して負担できる見込みであるため
- 4 遠隔である等の地理的な問題があるため
- 5 市町村(一部事務組合)間の連携がうまくいっていないため
- 6 その他(具体的に )

問32 国では、将来にわたり持続可能な適正処理を確保していくため、改めて、中長期的な視点で安定的・効率的な廃棄物処理体制の在り方を検討し、各都道府県において広域化・集約化に係る計画を策定し、安定的かつ効率的な廃棄物処理体制の構築を推進することを求める通知を発出しています。貴市町村では、今後 20 年程度の期間を想定したとき、さらなるごみ処理の広域化・集約化を進める必要性を感じていますか。(○は1つ)

- 1 特段必要性を感じない
- 2 処理施設の集約によるごみ処理の広域化を進める必要性があると感じている
- 3 処理施設の維持管理主体だけでも広域化・集約化を進める必要性があると感じている
- 4 その他(具体的に )

**(問 32 で「1 特段必要性を感じない」と回答した市町村のみ)**

問33 広域化・集約化の必要性を感じない理由として、該当するものを選択してください。(当てはまるもの全てに○)

- 1 今後も現在の処理体制を、特段問題なく維持できる見込みである
- 2 現在進行中の広域化・集約化により将来にわたり対応できる見込みである
- 3 遠隔である等の地理的な問題があり、広域化・集約化のメリットがない
- 4 市町村間の調整等に要する事務量と比較して、広域化・集約化のメリットがない
- 5 ごみ処理施設の広域化・集約化により災害時等のごみ処理についてリスクが生ずるため
- 6 その他(具体的に )

**(問 32 で「2 処理施設の集約によるごみ処理の広域化を進める必要性があると感じている」と回答した市町村のみ)**

問34 ごみ処理の広域化・集約化を進めるに当たり、考えられる方向性について、該当するものを選択してください。(○は1つ)

- 1 ブロック内のすべてのごみ(可燃、不燃、粗大、資源等)を集約して処理する
- 2 ブロック内の可燃ごみのみを集約して処理する
- 3 ブロック内の可燃ごみと(具体的品目 )を集約して処理する
- 4 その他(具体的に )

(問 32 で「2 処理施設の集約によるごみ処理の広域化を進める必要があると感じている」、「3 処理施設の維持管理主体だけでも広域化・集約化を進める必要があると感じている」と回答した市町村のみ)

問35 ごみ処理の広域化・集約化を進めるに当たり、考えられる方向性について、該当するものを選択してください。(○は1つ)

- 1 現在のブロック分けで問題がない
- 2 現在のブロック分けよりも広域化する必要があると考える
- 3 現在のブロック分けよりも細分化する必要があると考える
- 4 現在のブロック分けにこだわらず、新たなブロック分けとする必要があると考える
- 5 その他(具体的に )

問36 貴市町村等(一部事務組合を含む)保有処理施設(焼却施設等及び最終処分場)への、産業廃棄物の受入実績について、該当するものを選択してください。(○は1つ)

- 1 受入実績はなく、今後も受け入れない予定である
- 2 受入実績はないが、今後は受け入れる予定である
- 3 受入実績があるが、今後は受け入れない予定である
- 4 受入実績があり、今後も受け入れる予定である

問37 今後、貴市町村内又は県全体の産業廃棄物の適正処理を推進するにあたり、必要だと思われる施設整備の方法について、該当するものを選択してください。(○は1つ)

- 1 排出事業者による自己処理施設の整備
- 2 処理業者による処理施設の整備
- 3 排出事業者及び処理業者による共同処理施設の整備
- 4 公共が関与する処理施設の整備(一般廃棄物と産業廃棄物の併せ処理を含む)
- 5 現在のままで、特に何もする必要はない
- 6 わからない
- 7 その他(具体的に : )

**問38 現在、全国的な状況として、産業廃棄物の処理施設の立地が非常に困難な状況にあります。処理施設の立地を円滑にするための方策として、どのような対策が有効だと思いますか。（当てはまるもの全てに○）**

- 1 処理施設の運転や管理に関する情報の公開
- 2 施設への立入や見学自由化
- 3 行政の監視や指導の強化
- 4 苦情や相談窓口を処理施設等に設けること
- 5 「地域を活性化させる」ための処理施設の周辺整備事業  
(具体的に )
- 6 「快適な生活環境を創設する」ための処理施設の周辺整備事業  
(具体的に )
- 7 「地域住民との交流を広げる」ための処理施設の周辺整備事業  
(具体的に )
- 8 行政自らが処理施設の建設や管理・運営を行うこと
- 9 行政と民間が共同して処理施設の建設や管理・運営を行うこと
- 10 施設の立地や施設整備の際に、設置者、住民の間に行政が入って調整すること
- 11 その他、行政に対する要望等があればご記入ください。

**問39 貴市町村では、廃棄物分野において高齢化に伴う対策・検討を行っていますか。**

**例：高齢者等へのごみ出し支援 等（○は1つ）**

- 1 対策を行っている  
(対策 )
- 2 対策を行うための検討を行っている  
(検討している対策 )
- 3 既の実施している対策に加え、新たな対策を検討している  
(実施している対策 )  
(検討している対策 )
- 4 対策及び検討は行っていない

**問40 廃棄物分野において、脱炭素、2050年カーボンニュートラル及びサーキュラーエコノミーに向けた対策など、実施・検討していることはありますか。（○は1つ）**

- 1 既の実施している  
(具体的に )
- 2 実施を予定している  
(具体的に )
- 3 検討段階である  
(検討事項 )
- 4 実施・検討している事項は何もない  
(理由 )

調査票番号	
-------	--

問41 廃棄物行政に対する県への要望はありますか。(○は1つ)

1 ある

2 ない

**(問41で「1 ある」と回答した市町村のみ)**

問42 具体的にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。  
本調査票は同封の封筒によりご返送ください。切手は不要です。